

☆クイズ☆  
下の動物の目はどれかな？

アメリカ

キタキツネ

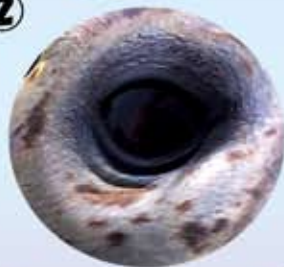
アミメ



①

②

③



④

⑤



答えは「ちびっこふぁーむ」に掲示しています

おびひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おびひろ』2020年春号

発行日：2020年4月29日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市字緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/

ブログ：https://ameblo.jp/obihirozoo

Twitter：@obihirozoo

ブログは  
コチラから



# Zoo Zoom

2020年  
春号

## おびひろ



チャップマンシマウマ リオ（オス、3歳）

リオは2017年9月に王子動物園からやってきました。一緒に暮らしているチャップマンシマウマのシャンティー（メス）のことが大好きです。食いしん坊でわんぱくですが、臆病な一面もあります。左目の横にある丸い模様がチャームポイントです。



# あいがとつ、ナナ

2020年3月4日にインドゾウのナナが59才で亡くなりました。

開園から間もなくインドから帯広にやってきたナナはその後56年間にわたり世代を超えて多くのみなさまに親しまれ、愛されてきました。

国内のメスのゾウとして最高齢となり、誰より長く動物園で暮らしてきたナナ。

おびひろ動物園の歴史は常にナナの思い出とともにありました。

これまでナナに会いに来てくださったみなさまに厚くお礼を申し上げます。

## ナナのあゆみ

1963年7月	おびひろ動物園開園
1964年4月 (3才)	ナナ来園 獣舎建設が間に合わず仮設獣舎で半年間暮らす
1970年9月 (9才)	ナウマンゾウが発掘された幕別町忠類の秋祭りに参加
1971年9月 (10才)	30人の子どもたちと綱引きし、ナナが圧勝
1973年 (12才)	インドゾウ「ノン」が生後半年で来園
1996年2月 (35才)	ノンが23才で心不全により死亡 ナナの単独飼育になる
2007年8月 (46才)	右上の歯が抜ける
2008年3月 (47才)	足のケアに薬浴を行う
4月	ナナが来園者に石を投げる事故が発生
2009年11月(48才)	ゾウ舎に足のケア用スペースを設置 足のケアを行うトレーニングを開始
2010年3月 (49才)	ナナの採血に成功
2019年6月 (58才)	給餌器としてくり抜いた大木を設置 大喜びする
8月	寄附により獣舎に砂場を設置 大喜びする
2020年1月 (59才)	19日の早朝に起立不能となる
3月4日	永眠



1964年に来た頃の小さなナナ。



夏の暑い日には水浴びするのが大好き。



トレーニングにより足の爪を削ったり薬を塗るなどのケアを行いました。



いつもたくさんの差し入れを頂き四季おりおりの果物や野菜を楽しみました。



晩年の冬はほとんどの時間を暖かい室内で過ごしていました。



立てなくなってからも全国からたくさんの贈り物やお手紙を頂きました。全てナナに届けています。ありがとうございます。